

地域おこし協力隊 4人が着任しました

大塚翔さん、大塚遥香さん、佐藤力丸さんは農業支援員として新規就農を目指し実践的な研修を受けます。東口明香里さんは移住定住コーディネーターとして移住定住に関する相談やSNSを使って名寄の魅力発信を行い、3年間それぞれの分野で活動します。

①年齢 ②出身地 ③ 趣味 ④名寄の生活で楽しみにしていること ⑤一言



大塚 翔

- ①35 歳
- ②埼玉県
- ③ボードゲーム、囲碁、読書、物書き
- ④家族みんなが、ゆっくりとした時間の中で、のびのびと暮らしていけること
- ⑤これまで名寄の地に根ざし、名寄を育ててきた方々の、野菜や土との向き合い方、手のかけ方をしっかり学んでいきたいです。この地の野菜と土を少しでも先に送っていく、そうした地道な歩みを続けていきたいと思っています。



大塚 遥香

- ①34 歳
- ②神奈川県
- ③洋裁、レザークラフト
- ④ウィンタースポーツや自然、地場野菜を食べること
- ⑤家族で名寄市へ移住してきました。子供を育てながら今まで携わった事のない農業を新たな土地で始めることに緊張もありますが、こうして関われる機会を頂いたので、楽しみながら学んでいけたらと思っています。よろしくお願いします。



佐藤 力丸

- ①22 歳
- ②奈良県
- ③体を動かすこと、釣り、サッカー
- ④四季の自然の変化
- ⑤雪の降る地域での生活は初めてで、雪景色を見られることが今から楽しみです。本当に農業について知らないことばかりなので、楽しみながら学んでいきたいです。名寄の農業を支える1人になれるよう精進します。



東口 明香里

- ①28 歳
- ②大阪府
- ③映画鑑賞、写真(風景・花)、ゲームなど、インドアからアウトドアまで多趣味です
- ④夏はキャンプ、冬はウィンタースポーツ、自然の中で自然と共に生きること
- ⑤自分自身が名寄での生活を目一杯楽しみ、たくさんの好きを見つけたいです。そして、見つけた好きを共有できる方と、コミュニティを広げたいです。

広報 なよろ

令和6年
5月号
(No.218)

地域おこし協力隊4人が着任しました

2-3

市立認定こども園「あいあい」が
オープン

4

健康ガイド

5

市立総合病院からのお知らせ

6-7

年に1度特定健診を受けましょう

8-9

民生委員・児童委員・主任児童委員
を紹介します

10-11

「エコひまちゃん」通信

12

自転車安全利用五則を守りましょう

13

ひまわりのまちプロジェクト

14

今月の手話

消費生活センター通信

15

移住支援金のお知らせ

体育施設オープン情報

16

観光列車「花たび そうや」

17

施設のお知らせ

18-22

暮らしのお知らせ

23-27

地域おこし協力隊活動報告

雪も解けて暖かいと感じる日も多くなってきました。

今年の冬は2月に雪まつりの五色綱引きに助っ人として参加させていただきました。

五色綱引きはただ綱引きをするのではなく、5本あるうちのどの綱を取りに行くのか、ハンデカードを発動させる、させないなど考える要素がたくさんあって、面白い競技だなと感じました。

農作業のほうでは、冬の間は星空雪見ほうれん草の収穫を行いました。星空雪見ほうれん草は葉が分厚くて糖度が高く、とても甘くて美味しいのでぜひ冬に見かけたら口にしてほしいです。

写真は3月に作業したハウスのビニール張りをしているものですが、本格的な農作業が始まっています。これからどんどん暖かくなっていき農作業が忙しくなっていきますが、体を壊さないよう体調管理をしながら活動を行っていきたいと思います。

さとう がく
佐藤岳隊員



こんにちは、地域おこし協力隊の森和季です。

年度が変わり、協力隊の任期も残すところ、あと一年になりました。

冬季は、なよろ観光まちづくり協会運営のパウダースノーサファリの受け入れを主にしました。東南アジアを中心とする海外のお客様の割合が多く、大変好評をいただきました。全てのゲストにそれぞれ思い出がありますが、母校の後輩が来てくれたときは、キャンパスライフ等の話題で盛り上がり、非常に懐かしい気持ちになりました。

また、会場を変えて一新した「なよろ雪質日本一フェスティバル」は、多くの方にご来場いただき、大盛況の中、無事終わることができました。

雪が溶け、5月以降になると本格的に夏季のアクティビティの準備となります。サバイバルゲームの設営や、カヌーのトレーニングを始動します。これまで培った内容をブラッシュアップし、より多くの方楽しんでいただけるよう邁進いたします。

もり かずき
森和季隊員



にしかわ りょう 西川僚隊員退任あいさつ

新規就農を目標に着任して2年、無事に4月から就農しましたことをご報告いたします。風連地区で主にもち米、大豆、スイートコーンを作ります。

これまで地域の方や関係機関の方に大変お世話になり、ありがとうございました。たくさんの農家さんのもとで研修をさせていただき、農業の楽しさ大変さを感じました。特に気候に関しては静岡県から来たということで生活面含めて驚きと新しいことばかりでした。2歳だった娘も4歳になりお友達と夏はBBQに冬はスキーや雪遊びをして、名寄らしい生活を送ることができました。

任期中、特に感じたのは”農業”をするということでした。就農後は”農作業”だけではなく、経営もしなくてははいけません。これまで経験したことのない気候、資材・燃料など全てのものが高騰する中で如何に経営をしていくか、日々学びと実践だと思いました。

まだまだ未熟ですが基本技術を身に着け様々なことにチャレンジして丁寧な仕事をしていきたいです。また町内会や農協青年部活動にも参加することで年代を超えて色々な方と交流することができました。お酒が飲めない私ですが、交流の場は好きなので家族含め今後も積極的に参加し地域の一員として頑張っていきます。

最後になりますが、2年間活動を見守り応援していただきありがとうございました。自分が選んだこの地でこれからも力いっぱい頑張っていきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ

- 経済部農業経営担当(風連庁舎1階) ☎01654③2111 (内線2319)
- 経済部産業振興課(名寄庁舎3階) ☎01654③2111 (内線3342)
- 総合政策部秘書広報課(名寄庁舎3階) ☎01654③2111 (内線3308)